

HSBC 新BICsファンド

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第19期(決算日2025年6月30日)

作成対象期間
(2024年7月2日～2025年6月30日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC 新BICsファンド」は、2025年6月30日に第19期の決算を行いました。

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、BICs（ブラジル連邦共和国（「ブラジル」）、インド共和国（「インド」）、中華人民共和国（「中国」））諸国の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指す投資方針に沿い、運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

«お問い合わせ先（投信営業本部）»

電話番号：03-3548-5690

（営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp



HSBC Asset Management

第19期末(2025年6月30日)	
基 準 価 額	15,763円
純 資 産 総 額	3,306百万円
第19期	
騰 落 率	0.9%
分配金(税込み)合計	200円

(注) 謄落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

►当ファンドは、信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、弊社のHP（ホームページ）で下記の手順でご覧いただけます。
<閲覧方法>

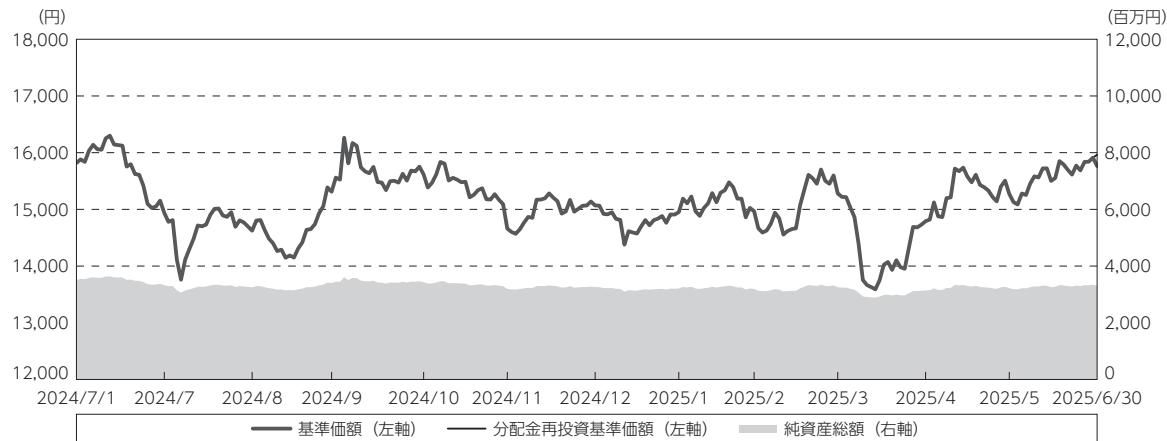
右記URLにアクセス⇒HP上部の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書（全体版）」の一覧の最新の運用報告書（全体版）を選択すると、当該運用報告書（全体版）を閲覧・ダウンロードすることができます。
※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。

►運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

◆運用経過◆

基準価額等の推移について

(第19期：2024年7月2日～2025年6月30日)



期 首：15,819円

期 末：15,763円 (既払分配金(税込み)：200円)

騰落率： 0.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2024年7月1日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

期初から「H S B C G I F ブラジル株式」、「H S B C G I F インド株式」および「H S B C G I F 中国株式」の価格が上昇し、基準価額にプラス寄与となりました。

<下落要因>

期を通じてブラジルレアル、インドルピーおよび香港ドルが対円で下落し、基準価額にマイナスに働きました。

1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 記 費 用	円 215	% 1.426	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(83)	(0.548)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(124)	(0.823)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(8)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	9	0.061	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.002)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.014)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(7)	(0.045)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合 計	224	1.487	
期中の平均基準価額は、15,043円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

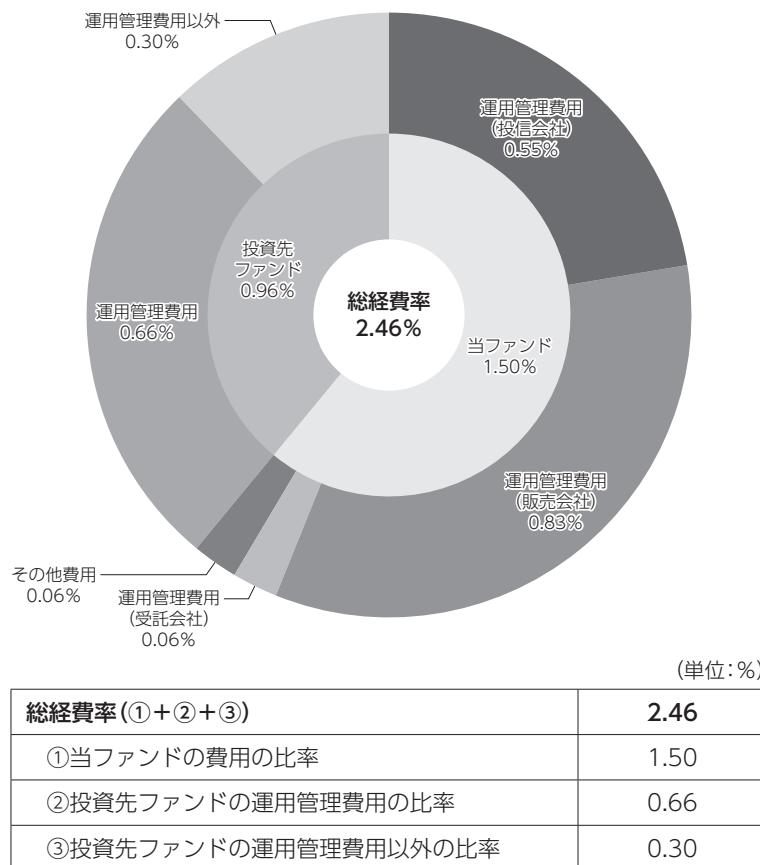
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(注) 委託者は2024年6月1日から2025年5月31日までの期間に、管理会社より64,727.38米ドルのマネジメントフィーを受領いたしました。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.46%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) ファンド名に「H S B C」を含まない投資先ファンドの費用については、②に計上しています。ファンド名に「H S B C」を含む投資先ファンドの費用は②、③に区分して計上していますが、②、③の区分なく費用が公表されている場合は②に計上しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について (2020年6月29日～2025年6月30日)



	2020年6月29日 決算日	2021年6月29日 決算日	2022年6月29日 決算日	2023年6月29日 決算日	2024年7月1日 決算日	2025年6月30日 決算日
基準価額 (円)	11,609	16,630	13,246	13,460	15,819	15,763
期間分配金合計（税込み） (円)	—	300	200	200	200	200
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	45.8	△ 19.1	3.1	19.0	0.9
純資産総額 (百万円)	4,107	5,093	3,598	3,273	3,505	3,306

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 謙落率は1年前の決算応当日との比較です。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

投資環境について

【株式市況】

当期のブラジル株式市場ではMSCIブラジルインデックス（現地通貨ベース、以下同様）が前期末比で8.4%上昇、インド株式市場ではMSCIインドインデックスが前期末比で3.9%上昇、中国株式市場ではMSCIチャイナインデックスが前期末比で35.1%上昇しました。

ブラジル株式市場は、期初から2024年8月下旬にかけて原油および鉄鉱石価格の持ち直しから上昇傾向となったのち、インフレ懸念やブラジル中央銀行による利上げを背景に2025年1月上旬にかけて下落基調となりました。その後、中国が農産物などの輸入を米国からブラジルなどに移行するとの見方を受けて、5月中旬にかけて途中大きく上下に振れながらも上昇基調に転じたものの、期末にかけては一定範囲内の値動きとなりました。インド株式市場は、期初から2024年8月上旬にかけて一進一退の展開となったのち、好調な企業業績への期待に伴い9月下旬にかけて上昇傾向となりました。その後、外国人投資家による利益確定の売却などを背景に2025年2月末にかけて下落基調となりましたが、インド準備銀行（RBI）による利下げにより期末にかけて途中上下動を見せながらも上昇基調に転じました。中国株式市場は、期初から2024年8月上旬にかけて軟調となったものの、大型景気対策により10月上旬にかけて上昇傾向に転じました。その後、米中関係の悪化に伴い2025年1月中旬にかけて下落傾向となりましたが、人工知能（AI）分野での中国の台頭を受けて3月中旬にかけて上昇傾向に転じました。4月上旬にかけては米国の相互関税を契機とした米中関係の一段の悪化を背景に下落しましたが、期末にかけては米中貿易交渉の進展への期待から上昇傾向となりました。

【為替相場】

期を通じて、投資対象市場の通貨は対円でブラジルレアルが7.0%下落、インドルピーが13.1%下落、香港ドルが11.2%下落しました。

ブラジルレアルは対円で、期初から2024年8月上旬にかけて日銀による利上げから下落したのち、期末にかけては一定範囲内で推移しました。ブラジル中央銀行による利上げサイクルなどは上昇要因となった一方、インフレ懸念や日銀の追加利上げなどが下落要因となりました。インドルピーは対円で、期初から2024年9月中旬にかけて日銀による利上げに伴い下落傾向となったのち、インフレの落ち着きを背景に12月下旬にかけて上昇傾向に転じました。その後、外国人投資家によるインド株式の売却などを受けて2025年4月中旬にかけて途中上下動を見せながらも下落傾向となりましたが、期末にかけては一定範囲内で推移しました。香港ドルは対円で、期初から2024年9月中旬にかけて日銀による利上げにより下落傾向となりましたが、中国の貿易黒字の増加傾向などから2025年1月上旬にかけて途中一進一退を経て上昇傾向に転じました。その後、米中関係の一段の悪化に伴う外国人投資家による香港の金融市場からの資金流出などを背景に4月中旬にかけて下落基調となったものの、期末にかけては一定範囲内で推移しました。

（注）原則として、指数の騰落率は期首・期末の前営業日の数値を、為替レートの騰落率は期首・期末の数値をもとに算出しています。

ポートフォリオについて

期を通じて、ブラジル、インド、中国の株式等に投資する投資対象ファンド（投資信託証券）「H S B C G I F ブラジル株式」、「H S B C G I F インド株式」、「H S B C G I F 中国株式」に概ね均等に投資しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

分配金について

当期につきましては、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、200円（1万口当たり・税込み）とさせていただきました。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第19期
	2024年7月2日～ 2025年6月30日
当期分配金 (対基準価額比率)	200 1.253%
当期の収益	152
当期の収益以外	47
翌期繰越分配対象額	5,762

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針◆

新興国のマクロ環境は比較的良好であることから、新興国株式市場の見通しは先進国市場と比べて明るいと見ています。こうしたなか、ブラジルではセンチメントの改善や、ルラ大統領の支持率低下に伴う2026年大統領選挙における政権交代への期待が見られること、インドでは製造業、インフラ、消費などに焦点を当てた政策が継続されること、中国ではAIの発展を後押しする政府の姿勢や、これまで打ち出された政策支援が前向きに評価されていることなどが、それぞれの株式市場にて好材料になると思われます。ただし、世界的な政策を巡る不確実性の高まりに伴い、各国にて株式市場のボラティリティ（変動性）が上昇する可能性には留意が必要です。

こうした各国の経済環境と市場環境を勘案し、当ファンドは投資対象ファンド（投資信託証券）への投資を通じて、B（ブラジル）、I（インド）、C（中国）のB I C s 諸国の株式等に投資していく方針です。

◆お知らせ◆

約款変更について

2025年4月1日付

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い記載の変更を行いました。

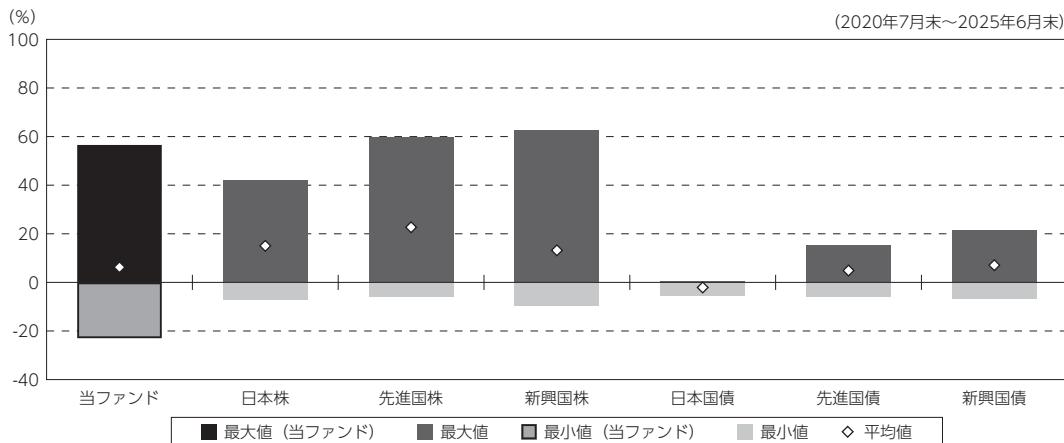
交付運用報告書の電子交付について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

◆当ファンドの概要◆

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	主として、投資信託証券への投資を通じて、B I C s 諸国の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	投資対象ファンド（投資信託証券）「H S B C グローバル・インベストメント・ファンド Brazil Equity」（「H S B C G I F ブラジル株式」）、「H S B C グローバル・インベストメント・ファンド Indian Equity」（「H S B C G I F インド株式」）、「H S B C グローバル・インベストメント・ファンド Chinese Equity」（「H S B C G I F 中国株式」）に投資します。
運 用 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・ H S B C G I F ブラジル株式、H S B C G I F インド株式、H S B C G I F 中国株式に概ね均等に投資することを基本に運用を行います。 ・ 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分 配 方 針	<p>年1回の決算時（毎年6月29日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>

◆ (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較◆



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	56.6	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 23.0	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	6.2	15.0	22.7	13.2	△ 2.1	4.9	7.1

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年7月から2025年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本 株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

◆当ファンドのデータ◆

(2025年6月30日現在)

当ファンドの組入資産の内容

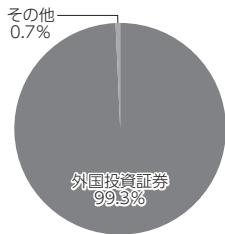
○組入上位ファンド

銘柄名	第19期末
	%
H S B C G I F インド株式	34.4
H S B C G I F ブラジル株式	32.5
H S B C G I F 中国株式	32.3
組入銘柄数	3銘柄

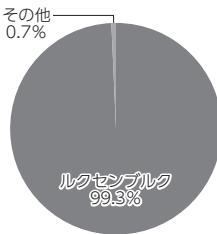
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

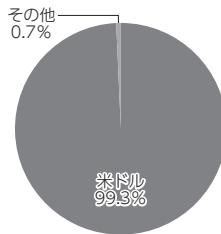
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。国別配分は、国・地域別による配分です。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

○純資産等

項目	第19期末
	2025年6月30日
純資産総額	3,306,196,497円
受益権総口数	2,097,462,935口
1万口当たり基準価額	15,763円

(注) 期中における追加設定元本額は50,257,125円、同解約元本額は168,767,401円です。

組入上位ファンドの概要

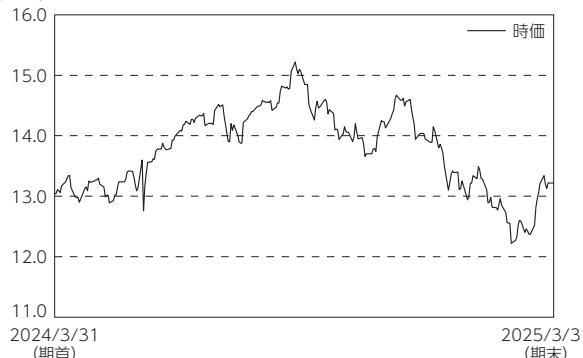
◆H S B C グローバル・インベストメント・ファンド Indian Equity クラス J 1 C

(「H S B C G I F インド株式」) (計算期間 2024年4月1日~2025年3月31日)

※以下のデータは、監査済み資料として作成時現在で入手できる直近の計算期間に関する情報です。

○時価の推移

(米ドル)



*上記は単位当たりの純資産額（米ドル）で表示しています。

○組入上位10銘柄

(2025年3月31日現在)

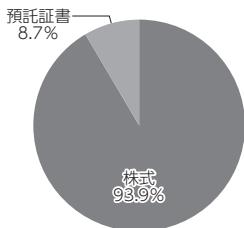
銘柄名	業種	比率
1 HDFC銀行	銀行	7.6
2 リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	6.8
3 ICICI銀行 ADR	銀行	5.0
4 DLF	不動産管理・開発	4.7
5 ラーセン・アンド・トゥプロ	資本財	4.5
6 サン・ファーマシューティカル・インダストリーズ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4.0
7 ゴドレジ・コンシューマー・プロダクツ	家庭用品・パーソナル用品	3.8
8 インフォシス ADR	ソフトウェア・サービス	3.8
9 ヴァルン・ビバレッジズ	食品・飲料・タバコ	3.6
10 アクシス銀行	銀行	3.2
組入銘柄数		50銘柄

・組入上位10銘柄は、「H S B C G I F インド株式」の決算日現在のものです。投資家の利便性に資するため、銘柄の名寄せおよび業種等の編集を行っている場合があります。

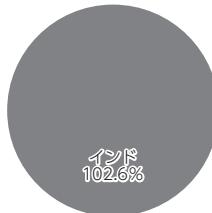
・組入比率は、「H S B C G I F インド株式」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

・全銘柄に関する情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されております。

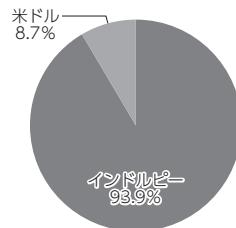
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



*上記は「H S B C G I F インド株式」の決算日現在のものです。

・配分は「H S B C G I F インド株式」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。

・国別配分は、国・地域別による配分です。

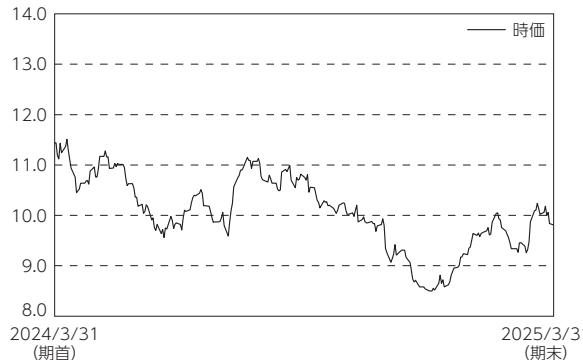
◆H S B C グローバル・インベストメント・ファンド Brazil Equity クラス J 1 C

(「H S B C G I F ブラジル株式」) (計算期間 2024年4月1日~2025年3月31日)

※以下のデータは、監査済み資料として作成時現在で入手できる直近の計算期間に関する情報です。

○時価の推移

(米ドル)



*上記は単位当たりの純資産額（米ドル）で表示しています。

○組入上位10銘柄

(2025年3月31日現在)

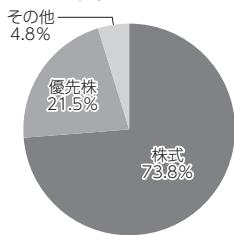
	銘柄名	業種	比率
1	ヴァーレ	素材	8.7
2	イタウ・ウニバンコ・ホールディングス PN	銀行	8.1
3	ヌーハールディングス	銀行	7.5
4	サンパウロ州基礎衛生公社	公益事業	5.0
5	アンペア	食品・飲料・タバコ	5.0
6	ウェグ	資本財	4.9
7	ペトロプラス PN	エネルギー	4.4
8	バンコBTGパクチユアル UNIT	金融サービス	4.4
9	B3	金融サービス	4.1
10	ペトロプラス	エネルギー	3.8
組入銘柄数		32銘柄	

・組入上位10銘柄は、「H S B C G I F ブラジル株式」の決算日現在のものです。投資家の利便性に資するため、銘柄の名寄せおよび業種等の編集を行っている場合があります。

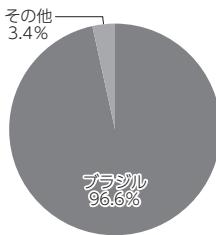
・組入比率は「H S B C G I F ブラジル株式」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

・全銘柄に関する情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されております。

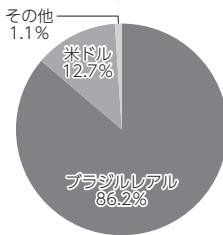
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



・上記は「H S B C G I F ブラジル株式」の決算日現在のものです。

・配分は「H S B C G I F ブラジル株式」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。

・国別配分は、国・地域別による配分です。

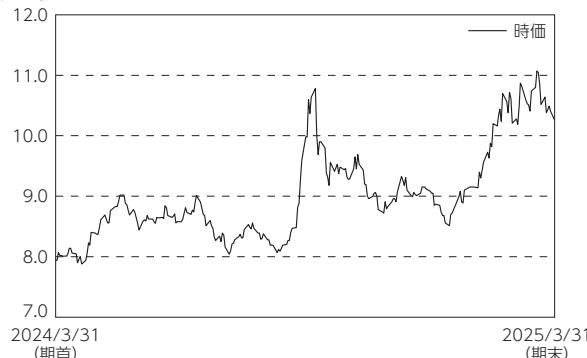
◆H S B C グローバル・インベストメント・ファンド Chinese Equity クラス J 1 C

(「H S B C G I F 中国株式」) (計算期間 2024年4月1日～2025年3月31日)

※以下のデータは、監査済み資料として作成時現在で入手できる直近の計算期間に関する情報です。

○時価の推移

(米ドル)



*上記は単位当たりの純資産額（米ドル）で表示しています。

○組入上位10銘柄

(2025年3月31日現在)

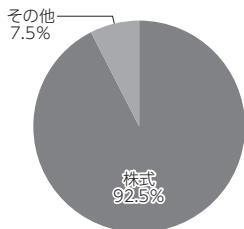
	銘柄名	業種	比率
1	騰訊控股	メディア・娯楽	9.8
2	アリババ・グループ・ホールディング	一般消費財・サービス流通・小売り	9.6
3	中国建設銀行 (香港市場)	銀行	6.0
4	小米集團	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.9
5	美团	消費者サービス	4.6
6	併多多 ADR	一般消費財・サービス流通・小売り	3.7
7	中国工商銀行	銀行	2.8
8	中国平安保険(集團) (香港市場)	保険	2.8
9	比亚迪	自動車・自動車部品	2.8
10	JDドットコム	一般消費財・サービス流通・小売り	2.8
組入銘柄数		76銘柄	

・組入上位10銘柄は、「H S B C G I F 中国株式」の決算日現在のものです。投資家の利便性に資するため、銘柄の名寄せおよび業種等の編集を行っている場合があります。

・組入比率は「H S B C G I F 中国株式」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

・全銘柄に関する情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されております。

○資産別配分

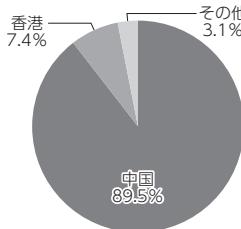


・上記は「H S B C G I F 中国株式」の決算日現在のものです。

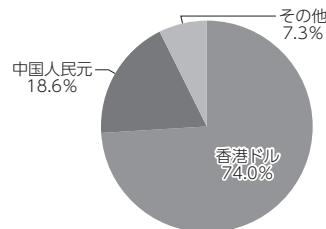
・配分は「H S B C G I F 中国株式」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。

・国別配分は、国・地域別による配分です。

○国別配分



○通貨別配分



◆指数に関して◆

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指標をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関する資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指標で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指標で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指標です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指標です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指標です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。